



夢と生きがいのある電設業界

はじめに、一般社団法人 山梨県電設協会に対しまして、当局の皆様並びに業界の皆様より温かいご支援ご協力を賜り心より御礼を申し上げます。

当協会は、一般社団法人として電気的安全確保並びに社会福祉の向上を目的に設立された団体です。

昨年度も当協会では、第53回目を迎える「福祉施設の電気設備点検奉仕活動」を山梨県福祉保健部のご指導の下行いました。本年もこの点検を通じて施設の安全と快適な環境を目指し協会員53社の中で分担して救護施設や障がい者施設11施設の点検作業を行いました。

「山梨県地震防災訓練」では昭和町の押原中学校グラウンドで曾根丘陵断層帯を震源とする地震を想定し、ライフラインの応急復旧対応として緊急時における送電線の配線など実践的な訓練を行いました。緊急時の人々の生活を支えるために必要不可欠な生活インフラの維持に関わる電気工事業界はエッセンシャルワーカーとしての使命感を持ちつつ毎年取り組んでいる大切な事業です。現在、静岡県電業協会、愛知電業協会、長野県電設業協会、神奈川県電業協会、山梨県電設協会の「5県による災害時相互応援協定」に関する具体的な協議を重ねております。

また、2年ぶりに開催の「登録電気基幹技能者認定講習」を、関電工山梨支店から講師をお招きし、技術者22名が必要な知識を学びました。この資格は、経営審査の技術評価3点の加点対象となり、協会員並びに県外の技術者が受講しました。お陰様で目標の全員合格を果たすことが出来ました。

さらに、電気技術者の能力及び資質向上のための継続教育活

一般社団法人 山梨県電設協会
会長 雨宮 和仁



動の「CPD認定講習会」を6月・8月・11月・2月の計4回開催しました。それぞれのお題目として【照明制御や市場動向】【災害に強い電気設備を目指して】【太陽光発電や照明器具のLED化、ZEB、ZEHなど、国や県の政策について補助金や最新事例など】【安全大会を兼ねて、建災防の4人の講師をお招きし労働災害の現状、現場におけるメンタルヘルス対策】などを行いました。

山梨県では、2021年2月に長崎知事が全国に先駆けて『ゼロカーボンシティ』を宣言し、脱炭素への取り組み(施設のLED化)が始まっております。県庁を除く知事部局の公共施設160か所のLED化については、すでに工事として発注をして頂いております。今後数年にかけて学校関連施設55か所、警察関連213か所が工事として発注される見込みです。

当協会上部組織の一般社団法人日本電設工業協会は一般社団法人日本空調衛生工事業協会と同じ立場で、今年度の4月から施工の「働き方改革」長時間労働の是正に向け、「適切な工期設定及び契約変更並びに働き方改革関連法案の順守に向けてのお願い」を連名で改革実現に向け、一般社団法人日本建設業連合会の宮本会長宛に要望書を手渡しました。

結びに、当協会は今年度2社の新入会員を迎え総勢55社となりました。これからも地域社会や行政とのより強い信頼関係を積むため一丸となり、より一層の研鑽を積んでまいります。

24号
DENSETSU

一般社団法人
山梨県電設協会



福祉施設点検奉仕活動

開催日時:令和5年9月13日(水)

開催場所:山梨県内各福祉施設

出席者:会員27社 / (53社)

本事業は、当協会の中でも長い歴史を有する事業であり、協会員はもとより山梨県各所関係機関のご協力をいただく中で開催されております。

当日は、感染防止対策を万全にし、協会員をグループ分けし27社で点検作業を行いました。山梨県福祉保健部福祉保健総務課ならびに山梨県県土整備部営繕課よりご来賓をお招きし、電気会館2F大研修室で出発式を執り行いました。毎年、山梨県電設資材卸業協同組合より資材を提供して頂き、各担当グループで県内11の福祉施設や保育所に向かい電気設備の点検作業に従事いたしました。

近年、電気設備の不適正な使用が火災の原因になってしまう事案が目立つようになってきました。



電気は重要な生活インフラであるということは、昨今の様々な災害からも十分に感じられることだと思います。当協会といたしましても電気を取り扱うプロフェッショナルとして、引き続き電気設備の適正な使用が確保されるよう、この活動を通し安全安心を提供できればと思っております。

本年度もこの奉仕活動が無事執り行う事が出来ましたことに対しまして、協会員の皆様又、ご協力を頂きました関係各所の皆様に心より感謝申し上げます。

引き続きではありますが、今後ともご理解とご協力の程、宜しく願い申し上げます。

事業委員会
副委員長：堀内慎也



令和5年度 山梨県地震防災訓練

開催日時:令和5年11月26日(日)

開催場所:昭和町立押原中学校

出席者:事業委員会12名



山梨県主催のもと毎年開催されている山梨県地震防災訓練に参加してまいりました。

災害対策基本法、山梨県防災基本条例、山梨県地域防災計画及び各市町村の地域防災計画に基づき、防災関係機関と地域住民が相互に連携して、各種訓練を総合的に実施し、災害時に即応できる体制を確立する目的で実施されています。

電設協会の訓練内容としては、東京電力の発電機より電源を取り出し、電気製品に通電させるという内容で実施しました。

日本各地で予測出来ないような災害が発生する中で、生活に必要不可欠なライフラインである電気を扱う我々としては、日頃より防災意識を高め、災害時には関連団体が協力して対応にあたることを求められていることを痛感しました。

ご協力いただきました委員会のメンバー各社に感謝申し上げます。

事業委員会
副委員長：堀内慎也



CPD認定講習会

令和5年度

- 第39回 令和5年 6月23日(金) 照度計算・設計ソフトダイヤルクスの操作方法ならびに照度制御システムについて
第40回 令和5年 8月25日(金) 災害に強い電気設備を目指して
第41回 令和5年11月21日(金) 山梨ゼロカーボンシティの実現に向けて
第42回 令和6年 2月20日(金) 高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場

開催場所: 山梨県電気会館 出席者: 会員各社

令和5年度は上記のテーマで4回のCPD講習を開催いたしました。

今年度1回目の講習は三菱電機住環境システムズ(株)の皆様により、LED照明市場の動向や照度計算設計ソフトを使っの照度計算方法、最新の照明制御システムについて学びました。

脱炭素社会に向けてLED照明・有機EL照明がますます普及している現状がとても理解でき照度計算設計ソフトを操作しての3D照度分布画像がとても簡単に作成できる事に感銘しました。

2回目は阿川電気技術事務所の阿川孝司様による『災害に強い電気設備』について講義をして頂きました。近年の自然災害時におけるの停電問題は深刻な問題であります。阿川様には講習用に資料を作成して頂き、様々なケースにおける自然災害の対応策や停電対策を実際の事例を参考に説明して頂きました。また電力会社の対策や国、県の政策などについてもご教授頂きましたので、今後の電気設備業界としての取組みのヒントにもなる大変良い講習会となりました。





3回目はパナソニック(株)エレクトリックワークスの皆様により、電気業界に係る国や地方の2024年度の補助金の流れ、PPA事業についての説明や既設の設備改修によるZEB・ZEH獲得の講話をして頂きました。お題目の『山梨ゼロカーボンシティの実現に向けて』を具体的にどういう流れで実現すれば良いのかをわかりやすく説明して頂きました。

4回目は当協会の安全大会として講習会を開催しました。安全大会スローガン【高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場】のもと、建設業労働災害防止協会の皆様にご協力を頂いて、安全管理士の土屋良直様に『建設業における最近の労働安全衛生の動き』を保健師の岡田佳月様に『建設業におけるメンタルヘルス対策と建災防式新ヒヤリハット報告』を建災防山梨県支部長の山本憲一様に『新ヒヤリハット報告がもたらすレジリエンス能力の効果と山梨県支部の取組み』をそれぞれ講義して頂きました。身近な事例やデータをもとに、すぐにでも行動にうつせる取組み等、非常に参考なる講義でありました。現場における安全意識の低下が重大な事故に繋がることもありますので、各社でゼロ災害に向け取り組んでいきたいと改めて感じました。

技術・研修委員会
委員長：鶴田哲嗣郎
副委員長：桑原 大輔
副委員長：佐藤 建一



第1回(43回) 令和6年 6 月28日(金)
第2回(44回) 令和6年 8 月23日(金)
第3回(45回) 令和6年11月22日(金)
第4回(46回) 令和7年 2 月28日(金)

お役に立ちます

DENSETSUホームページ

(山梨県電設協会のホームページをご利用ください。)

会員の皆様への業務連絡・報告等もメールで配信しますので
 日々のご確認をお願いします。部会の出欠席もホームページ上での作業となります。
 後日、操作方法の勉強会を行ないたいと思いますので宜しくお願いします。

電気の困った
 引き受けます。

今すぐアクセス
www.densetsu.or.jp

山梨県電設協会 検索



令和5年度 CPDプログラム安全大会

開催日時:令和6年2月20日(火)

開催場所:山梨県電気工事工業組合 2F大研修室

出席者:会員95名

【講話①】「建設業における最近の労働安全衛生の動き」

建設業労働災害防止協会 技術管理部 上席調査役 安全管理士 土屋良直 様

【講話②】「建設業におけるメンタルヘルス対策と建災防方式新ヒヤリハット報告」

建設業労働災害防止協会 建設業メンタルヘルス対策アドバイザー 保健師 岡田佳月 様

【講話③】「新ヒヤリハット報告がもたらすレジリエンス能力の効果と山梨県支部の取り組み」

建設業労働災害防止協会 山梨県支部 部長 山本憲一 様

本年度はCPDプログラムを活用した『安全大会』を開催し、経営陣と現場管理者が安全に関する情報を共有する貴重な機会を得ることができました。この大会を通じて、組織全体が安全意識を高め、労働環境を改善するための重要性を再確認しました。さらに、最新の情報を得ることで今後の安全対策の改善に向けた具体的な取り組みを考える良い切欠となりました。

今回の安全大会は、経営陣と現場が一体となって安全文化を築くための重要な一歩となったと感じています。

事業委員会
副委員長:堀内慎也

登録電気基幹技能者認定講習会

開催日時:令和5年10月28日(土)・29日(日)

開催場所:電気会館2F 大研修室

出席者:22名



安全祈願祭・賀詞交歓会

開催日時:令和6年1月19日(金)

開催場所:アピオタワー館

出席者:会員各社

コロナ感染症も5類に移行し、出席者の中にマスクをかけた人が大分減少した今年の安全祈願祭はほぼコロナ以前の様相に戻って執り行われました。

会場はアピオタワー館13階で、各自が仄暗く厳かな手水場で手を清め、篝火が焚かれた神殿は非常に荘重で、例年通り稲積神社権禰宜根津宮司に神事を務めて頂きました。

県庁からは宮繕課長の大澤様、防災保安課統括課長補佐の名執様、同じく課長補佐の山辺様にご来賓として御出席いただきました。

当協会雨宮会長が会員の工事安全と関係する皆様の一層の躍進を願い、祭壇に玉ぐしをささげ、全員で礼をし、拍手を打って祈願祭は結びとなりました。

次に会場を移動し、式典を行いました。雨宮会長挨拶の後、来賓を代表して大澤宮繕課長より御挨拶をいただきました。引き続き、新春講演会を開催しましたが、本年度は山梨学院大学ラグビー部監督の梶原宏之様を講師としてお招き致しました。梶原講



師は日本代表時代のエピソードを熱く語られ、また、監督となられてからの実践に裏打ちされた組織論は、吾々の会社経営にも展開できる内容で、非常に有意義な講話を聞けたと感じました。

賀詞交歓会におきましても山梨県建設産業団体連合会の浅野会長をはじめとする多くの来賓にご参加頂き、「コロナは終焉に向かっている」と感じさせるものでありました。

当委員会としましては、本年度会員拡大事業に精力的な活動を行って参りましたので、新年度もまた2社の新たな仲間を迎えることができました。引き続き継続し、皆様の業務や協会運営に寄与していきたいと考えておりますので、ご協力の程宜しくお願い致します。

広報・渉外委員会
副委員長：飯田幸人



● SANWA
● ELECTRICAL
● MATERIAL

三和電材株式会社

電設資材・照明器具・空調機器・電化製品一般卸売

SWD

代表取締役 小田切 真一

【本 社】

〒409-3866 山梨県中巨摩郡昭和町西条 4310
TEL.055-275-8611 / FAX.055-275-6678

【富士吉田営業所】

〒401-0051 山梨県南都留郡忍野村忍草 2556-3
TEL.0555-24-3666 / FAX.0555-24-5440

【川崎営業所】

〒216-0042 神奈川県川崎市宮前区南野川 1-6-19
TEL.044-777-8004 / FAX.044-777-5381

令和5年度 年間事業報告書

令和5年(2023年)

- 4月 19日 第13回 理事会開催
 19日 会計監査
 26日 第1回 広報・渉外委員会 開催
 27日 (一社)日本電設工業協会理事会(ザ・キャピトル東急)/雨宮会長
- 5月 11日 第13回 通常総会・役員改選
 11日 第1回 理事会開催
 16日 県庁新年挨拶廻り/3役員
 19日 山梨県電気工事工業組合総会(談露館)/雨宮会長
 28日 自民党山梨県連大会(ジットプラザ甲府)/雨宮会長
- 6月 5日 (一社)日本電設工業協会通常総会(ホテルニューオータニ)/雨宮・鶴田
 6日 3役員 打合せ
 7日 第2回 理事会開催
 7日 (一社)山梨県管工事協会総会後の懇親会/雨宮会長
 16日 第1回 技術・研修委員会 開催
 19日 3役員 打合せ
 23日 第1回 CPD認定講習会 開催(電気会館)
 28日 第2回 広報・渉外委員会 開催
 29日 (一社)山梨県建設産業団体連合会総会(古名屋)/雨宮会長
 29日 3役員 打合せ
- 7月 4日 第3回 理事会開催
 6日 3役員 打合せ
 10日 営繕課との防災訓練/高橋
 12日 入札制度説明会・営繕部意見交換会 開催(電気会館)
 13日 第1回 山梨県地震防災訓練関係者会議/小澤・堀内
 19日 関東地区協議会・懇親会(埼玉)/雨宮会長
 19日 リニア中央新幹線建設促進山梨県同盟会総会/高橋
- 8月 6日 第4回 理事会開催
 25日 第2回 CPD認定講習会 開催(電気会館)
 30日 登録電気基幹技能者受験申込書確認ミーティング
- 9月 1日 一般建築物石綿含有建材調査者講習会 開催(小瀬研修室)
 2日 //
- 13日 第52回 福祉施設電気設備点検奉仕活動
 13日 第5回 理事会開催
 14日 (一社)日本電設工業協会理事会(ザ・キャピトル東急)/雨宮会長
 27日 第2回 技術・研修委員会 開催
- 10月 2日 第3回 広報・渉外委員会 開催
 4日 第6回 理事会開催
 12日 (一社)日本電設工業協会会員大会(大阪)/雨宮会長・滝田副会長
 13日 //
- 28日 登録電気基幹技能者認定講習会(電気会館) 22名全員合格
 29日 //
- 11月 1日 第7回 理事会開催
 1日 第2回 山梨県地震防災訓練関係者会議/小澤・堀内
 19日 長崎幸太郎知事と語る会(アピオ甲府)
 20日 第1回 事業委員会 開催(防災訓練の準備打合せ)
 21日 第3回 CPD認定講習会 開催(電気会館)
 26日 山梨県地震防災訓練に参加(昭和町)

- 12月 5日 関東地区協議会(埼玉)/雨宮会長
 6日 第8回 理事会開催
 7日 3役員 打合せ
 8日 建設キャリアアップ説明会・事業者登録会開催(電気会館)
 19日 3役員 打合せ
 20日 環境・エネルギー政策課との打合せ

令和6年(2024年)

- 1月 10日 第4回 広報・渉外委員会 開催
 12日 山梨県電気工事工業組合賀詞交歓会(ベルクラ)/雨宮会長
 16日 県庁関係部局へ新年挨拶廻り/3役員
 19日 安全祈願祭・賀詞交歓会 開催(アピオ甲府)
 31日 第2回 事業委員会 開催
 2月 7日 第1回 総務会 開催(電気会館)
 7日 第9回 理事会開催
 20日 安全大会ならびに 第4回 CPD認定講習会(電気会館)
 3月 15日 (一社)日本電設工業協会関東支部事務局担当者会議/高橋
 22日 (一社)日本電設工業協会理事会(ザ・キャピトル東急)/笹本副会長
 28日 第5回 広報・渉外委員会 開催
 広報誌「DENSETSU 24号」創刊

新加入会員

	会 員 名	代表者	所 在 地
正 会 員	株式会社 タケカワ	武川 和正	〒403-0004 富士吉田市下吉田4-14-11
正 会 員	有限会社 中村住電設備	中村 正	〒406-0853 笛吹市境川町藤壘612

令和5年度 奉仕活動実施施設一覧 (11施設)

救護施設 光風寮	就労支援事業所 ひらしな
幼保連携型認定こども園 風の子保育園	障害福祉サービス事業所
保育所 韮崎東保育園	富士吉田市地域福祉交流センター
保育所 甲州市立松里保育園	児童発達支援 いずみ園
幼保連携型認定こども園 げんき夢こども園	共生型デイサービス また明日富士川
あけぼの医療福祉センター	障害者支援施設 ぶーこっこ

～お客様に満足して頂ける商品とサービスを提供する～



杉本電機産業株式会社

<http://www.e-sugimoto.co.jp>

甲府営業所

山梨県甲府市中小河原1-11-11
 TEL055-241-1661 FAX055-241-1678

富士吉田営業所

山梨県富士吉田市上吉田東3-12-38
 TEL0555-23-6677 FAX0555-23-4731

『世間に役立つ仕事を、世間に誇れる会社』

◎キュービクル・高低圧配電盤・各種制御盤・総合盤製造及びリニューアル工事



新星電機株式会社

http://www.shinsei-d.jp E-mail: seizou@shinsei-d.com

〒406-0812 山梨県笛吹市御坂町下黒駒1550-2 (金川工業団地内)

営業部 TEL 055-244-6773 総務部 TEL 055-244-8070 FAX 055-244-6775

当社は  SDGsへの貢献と、SQM2023品質方針を推進します。

地域密着・電設資材卸

サンエイ電機株式会社

〒403-0004 山梨県富士吉田市下吉田8-20-23

TEL:0555-21-1300 FAX:0555-21-1302

E-mail:sanei03@comet.ocn.ne.jp



電気でつくる明るい未来

株式会社 大成

本 社 〒411-8623 静岡県駿東郡清水町卸団地6 7 番地 TEL(055)971-9516(代)
甲府中央 〒400-0865 山梨県甲府市太田町9-6 TEL(055)298-6628(代)
甲府昭和 〒409-3853 山梨県中巨摩郡昭和町築地新居3 5 2 TEL(055)275-8831(代)
S S 石和 〒406-0035 山梨県笛吹市石和町広瀬1374-124 TEL(055)262-0020(代)
富士吉田 〒403-0008 山梨県富士吉田市下吉田東2-16-14 TEL(0555)24-4395(代)

http://www.tysay.co.jp/

先進技術を確かなカタチでお届けする

地域社会のValue Provider

電設資材・産業機器・空調機器・情報通信機器の総合販売

SHOWA 昭和電機産業株式会社

〒380-8507長野市三輪荒屋1154番地 TEL026-243-0146(代) FAX026-243-5150

URL/http://www.showadenkikk.co.jp E-Mail/jinji@showadenkikk.co.jp

支店・営業所/長野・長野産機・上田・佐久・松本・飯田・諏訪・伊那・上越・長岡・新潟・六日町・柏崎・三条・甲府

編集後記

自動車運転業務の長時間労働問題を発端に、働き方改革の一環として労働基準法が改正され、時間外労働の上限が法律により規定された。いわゆる2024年問題が本年4月より施行される。この法律の改正により私ども建設業界も更なる働き方改革の促進を進めなければなりません。

しかし、他の業種よりも猶予期間が長くあったのにも関わらず、効果的な対応策が見いだせていないのも事実です。適正工期、人手不足による労働力確保、施工管理における技術者の労働時間等々、課題は沢山あります。

私ども一般社団法人山梨県電設協会では、今後も勉強会・研修会等を開催し、協会員各社が効果的な働き方改革が実現出来るよう邁進してまいります。

発行にあたりご協力いただきました皆様方をはじめ、関係各位に対し厚く御礼申し上げます。

広報・渉外委員会
委員長 饗場 紀仁

広報・渉外委員会

担当副会長	笹本 優司	(株)伸電工業
委員長	饗場 紀仁	五光電工(株)
副委員長	飯田 幸人	日本電子サービス(株)
委員	若尾 喜一	(株)若尾電気
委員	青木 亮	青木電工(株)
委員	中楯 雄士	中楯電気(株)
委員	佐藤 なぎさ	(有)佐藤電気商会
委員	奥脇 芳弘	宮川電気(株)
委員	横森 忍	横森電気工事(有)
委員	清水 久	(株)サンテレコム
委員	和田 功	(株)和田電業社
委員	市川 正仁	(株)内外
委員	田中 康信	(株)甲斐電気
委員	名取 宏忠	(株)名光電気
委員	岩間 一幸	(有)岩間電気工業
委員	櫻林 信	(株)サクラ電工

表紙写真

提供：日本電子サービス株式会社 折原智也 様



新明電材株式会社

本社物流センターより、各営業拠点へ1日2便の
物流システムでお客様のニーズにお応え致します!!

新明電材は電設資材の総合商社です

【取扱品目】

電線・ケーブル 配線器具 盤・キュービクル 住宅・施設照明 情報通信・OA 機器
防災システム機器 エアコン・換気扇 住宅設備機器 太陽光発電 計器・工具 その他電設資材全般

甲府営業所

所在地:山梨県甲府市国母5-4-22
電話番号:055-230-2215
FAX番号:055-223-3555

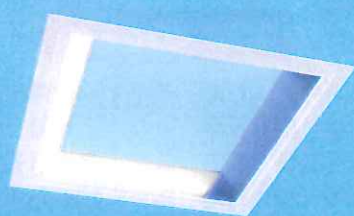
富士吉田営業所

所在地:山梨県富士吉田市上吉田東2-1-81
電話番号:0555-21-5533
FAX番号:0555-23-5632

新明電材営業所一覧

東京都23区	東京都多摩	静岡県	埼玉県	埼玉県	埼玉県	群馬県	茨城県	山梨県	新潟県
板橋区	立川市	沼津市	熊谷市	浦和市	埼玉市	新前橋市	下館市	甲府市	長岡市
練馬区	府中市	千代田市	川越市	狭山市	埼玉市	群馬県	龍崎町	富士吉田	福島県
足立区	八王子市	柏市	草加市	深谷市	前橋市	栃木県	常陸町	長野県	郡山市
城東区	西東京市	松戸市	幸坂市	富岡市	桐高市	宇都宮市	水戸市	佐久市	いわき市
世田谷区	相模原市	船橋市	三郷市	所沢市	太田市	東宇都宮市	土浦市	上野市	宮城県
文京区	横浜町	木更津市	千代田市	秩父市	館林市	矢板市	日立市	松本	仙台市
品川区	厚木市	千葉市	春日部市	能谷市	伊勢崎	栃木県	石巻市	長野市	
東京電設	神奈川電設	埼玉電設	東松山	朝霞市	勢崎	茨城県	ひたちなか	諏訪市	
瑞穂	神奈川電設	大宮				古河	北茨城		

あらゆる空間に、青空の輝きを。



トッブライトのような演出を。



窓のような開放感を。

目の光が届かない部屋に、
もっと開放感と時の流れを感じさせたい。
照明で、さらなる心地良さをあたえたい。

青空照明「misola (みそら)」は、
活気と安らぎをもたらします。

私たちが照らすのは、人々の心。
misolaは、そんな私たちの想いの結晶です。

青空照明
misola
みそら

※「青空照明」「misola」は、三菱電機株式会社ならびに
三菱電機照明株式会社の登録商標です。

 しあわせをシェアしよう。

三菱電機住環境システムズ株式会社 東京支社
東京西支店 山梨営業所
〒400-0024 山梨県甲府市北口3-4-33 セインツ25 2階 TEL.055-255-3451

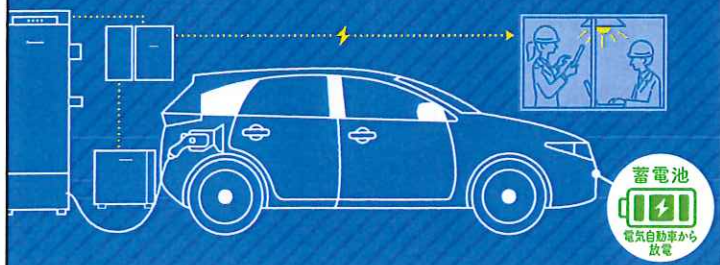
三菱青空照明 検索 

三菱電機照明株式会社

Panasonic



ふだんはクリーン走行、
災害時は蓄電池に。



電気自動車を蓄電池として活用して、
中小ビルの省エネ・防災対策を。

環境性

業界初^{※1}高圧受電物件において蓄電池と電気自動車^{※2}を同時充放電。太陽光発電の自家消費を向上させます。

BCP対策

停電時も太陽光発電と蓄電池、電気自動車の電気を施設内で活用でき、BCP対策にも最適です。

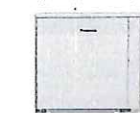
省施工

業界初^{※1}同一共用分電盤に最大4システム接続可能で共用分電盤の分割設置が不要^{※3}に。

産業用蓄電システム
単相連系タイプ(V2X対応)



産業用パワーステーション/
産業用蓄電池用コンバータ



産業用リチウムイオン
蓄電池ユニット(6.3kWh)



産業用V2Xスタンド

NEW パナソニックのV2X蓄電システム

詳しくは
こちら▶



※1.国内の創連連携型V2Xシステム(単相連系タイプ)の2023年8月21日時点で発売済みの商品において(2023年8月21日時点 当社調べ)。創連連携型V2Xシステムとは、太陽光発電と蓄電池と電気自動車を連携させて電力を活用するシステムを指します。※2.接続可能な電気自動車は、当社公表の対応車種に限ります。対応車種については、下記よりご確認ください。
https://www2.panasonic.biz/jp/energy/chikuden/lineup/single_phase_v2x/whitelist/ ※3.バックアップ分電盤は産業用パワーステーション毎に必要です。

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 甲府電材営業所 〒409-3866 山梨県中巨摩郡昭和町西条125 TEL.055-268-5017